ごみの減量化と資源化にご協力を！

～家庭でできる生ごみの減量化・資源化の強い味方～

電動生ごみ処理機の補助上限額が4万円にUP！

電動生ごみ処理機の補助上限額を増額しています。この機会にお求めいただくことをお勧めします。

電動生ごみ処理機購入費補助

《制度の概要》

▼**対象**　町内在住（1世帯につき、1基）

▼**助成額**　購入金額の1／2以内（上限4万円　100円未満切捨て）

▼**助成製品**　指定登録販売店で登録された機種

▼**販売店**（指定登録販売店以外は補助対象外です。）

▶指定登録販売店（五十音順）

販売店名	電話番号
アタック電器㈱	71–3135
太田電気商会	71–2026
㈲加藤マリンサービス	61–4447
釜津田電機商会	61–1609
JA湘南大磯支所	71–2511
湘南家電	61–0868
㈲精興商事	72–1256
まつやクリーニング	61–6121
諸星電機	61–2880
㈲やまご電器	61–1256
大和㈱	61–0522
ロイヤルホームセンター㈱	33–8851

▲電動生ごみ処理機

電動生ごみ処理機補助金手続きの流れ

指定登録販売店で購入製品を決める。

↓

補助金交付申請書（販売店にあります）に必要事項を記入のうえ役場に提出。
（提出先：環境美化センター、町民課、国府支所）

↓

補助金交付決定通知書が町から届く。

↓

交付決定通知書を販売店に提示し電動生ごみ処理機を購入する。
（販売価格から補助金額を差し引いた金額で購入できます。）

↓

購入後、補助金請求・受領委任状兼設置完了届を、購入店を通じて町に提出。

◎**問い合わせ**　環境美化センター
☎（72）4438

プラスチックの分別収集にご協力を!!

分別の組成状況

～容器包装プラ割合100％を目指して～

9月1日から、容器包装プラスチックとその他のプラスチックの分別収集を始めました。

実施後、1か月が過ぎますが、これまでの問い合わせ内容や、説明会時のご意見（左記）などを紹介します。分別の参考にしてください。

皆さんに協力いただき、9月5日（水）、6日（木）に回収された「容器包装プラスチック」の組成状況の簡易検査を実施しました。

容器包装プラスチックの割合は約70％、残りは、汚れた容器包装プラスチックをはじめ、可燃ごみや不燃ごみなどの異物でした。

集めた「容器包装プラスチック」は、可燃ごみなどの異物を取り除くための手選別作業を行った後、リサイクルされますが、受け入れ基準は、容器包装プラスチック割合が85％以上、かつ、ライターなどの危険品が入っていないこととなっています。

皆さんには、プラマークのついている、容器包装プラスチックの分別収集にご理解・ご協力をお願いします。

【簡易検査を実施して】

簡易検査の結果、異物とされたものは、容器包装プラスチックであって洗っていないもの、使用済み紙おむつや紙などの可燃ごみ、金属のふたや針金製のハンガー、フリスビーやビニールシートなどのその他のプラスチックなどでした。

▲混入していた異物

これから、1市2町での広域処理が始まります。

「大磯町民の出すごみは、ルールが守られていてすばらしい」と言われるよう、さらなる分別収集に協力くださいますようお願いします。

◎**問い合わせ**
環境美化センター
☎（72）4438

【主な意見】

1 容器包装プラスチックの分け方

Q．どのように分けるのか。

A．プラマーク がついているかどうかで判断してください。

Q．大きいものはどのようにして出すのか。

A．大きいものは砕いたり、切ってから、透明・半透明のビニール袋またはレジ袋で出してください。

Q．シャンプーなどのポンプの中にはバネが入っているが取るのか。

A．そのままで結構です。

2 汚れの落とし方

Q．歯磨き粉のチューブ容器などの汚れはどうするのか。

A．中身を完全に使い切ったうえで、容器をはさみなどで切り開き、汚れをふき取るなどしてください。

Q．お弁当に入っている小さいしょうゆなどが入っている袋はどうするのか。

A．はさみなどで切っていただき、残り湯などに入れておくと汚れが取れます。

Q．油汚れはどうするのか。

A．お湯ですすぐなどしてから出してください。

▲「プラマーク」